

「 ICG ナビゲーション下小児内視鏡外科手術 」へのご協力をお願い

神奈川県立こども医療センター外科では赤外線モニターを用いたインドシアニンググリーンナビゲーション下内視鏡外科手術を行った先天性胆道拡張症の患者さんと先天性嚢胞性肺疾患の患者さんを対象に術中術後合併症に基づく有用性についての研究を実施しています。この研究は術中術後合併症を減らしより安全な手術を確立することに役に立つ\*と考えております。

\*簡単に研究意義を記載してください。

研究課題名	ICG ナビゲーション下小児内視鏡外科手術
研究の対象	2020年2月から2022年8月までに当院でインドシアニンググリーンナビゲーション下内視鏡外科手術を行った先天性胆道拡張症の患者さんと先天性嚢胞性肺疾患の患者さん
研究の目的・方法 (試料・情報の利用目的及び利用方法)	赤外線モニターを用いたインドシアニンググリーンナビゲーション下内視鏡外科手術を行った先天性胆道拡張症と先天性嚢胞性肺疾患の患者さんにおいて、術中術後合併症に基づく有用性について後方視力的にカルテを用いて検証します。
研究期間	2022年7月～2023年12月
研究に使用する試料・情報の種類	原疾患、術式、手術時年齢、手術時体重、術中術後合併症の有無、等
研究実施機関（研究組織）	当センター
外部への試料・情報の提供とその方法	本研究では院内のみの使用で、外部に試料・情報の提供はありません
情報の管理について責任を有する者・所属	外科医長 望月響子 個人情報管理責任者 外科部長 新開真人

本研究はヘルシンキ宣言（2013年10月WMAフォルタレザ総会での修正版）及び人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（2021年6月30日施行）に従って実施され、患者さんの個人が特定できる情報とは切り離れたうえで使用するため、個人情報外部に漏れることはありませんし、プライバシーには十分に配慮して行います。

また、研究の成果は関係の学会や学術雑誌で発表されますが、患者さん個人を特定できることはありません。

開示すべき利益相反はありません。

本研究の対象となる患者さんでご自身やお子さんの情報は利用しないしてほしい等のご要望がございましたら、下記連絡先までご連絡ください。研究データからお子さんの情報を削除いたします。その場合も

診療において不利益を被ることはございません。

尚、解析開始後は情報の削除ができないことをご了承ください。

本研究についてお尋ねになりたいことがございましたら下記連絡先にお問い合わせください。個人情報等に支障のない範囲で研究計画書を閲覧することもできますのでお申し出ください。また、苦情等の相談窓口はこども医療センター総務課倫理委員会事務局です。

連絡先 研究責任者 外科  
望月響子

地方独立行政法人 神奈川県立病院機構  
神奈川県立こども医療センター  
総務課 倫理委員会事務局  
Tel : 045-711-2351 内線 2212